

六中学区三校
学校教育目標

心豊かに たくましく生きる子

☆地区の子どもたちのよさ……明るい、素直、人懐こい、目標がはっきりしていると一生懸命取り組む
 ☆地区の子どもたちの課題……向上心、依存心が強い、自立できていない、厳しい現実から逃避、精神的弱さ、自己肯定感が低い
 ☆地区の共通のめあて ……「時を守り 場を清め 礼を正す」

三校共通実践

- <生活>
 - 自分から明るいあいさつ
 - 時間を守る
 - きれいな環境
(掃除・整理整頓)
- <学習>
 - 聞く・話す・書く
 - 忘れ物ゼロ
- <家庭学習>
 - 小学校 (学年+10分)
 - 中学校 (宿題+自主勉)
 - 確かな計画と確かな実践

六中学区ならではの教育

『時を守り 場を清め 礼を正す』

- ①しずおか学……「防災」
 - 総合学習の時間を中心に防災教育に力を入れる
 - ・9年間を見通した年間指導計画の作成
 - ・12月の防災の日は、全児童・生徒が参加をする
- ②六中学区三校共通実践
 - 「時・場・礼」を軸に、三校が共通して取り組む項目を策定し、9年間を通して実践する
 - ・ポスター化し、各教室に掲示する
- ③道徳の重点項目
 - 三校の重点項目として共通実践する
 - ・「善悪の判断、自律、自由と責任」
 - ・「希望と勇気、努力と強い意志」
- ④小中合同研修
 - 生徒指導を主とした研修 (8月)
 - 三校が持ち回りで授業公開 (10月)
 - 地区の児童・生徒のよさと課題を明確にし、手立てを話し合い、共通実践する

<今後取り組みそうなもの>

- ・「0」の日は、ノーメディアデー
- ・小小リレー大会
- ・合同社会科見学
- ・3校の美術作品の展示
- ・英語学習の充実 出前授業
- ・各旗振りの場であいさつ運動

- ・野外活動 (4年)
- ・自然教室 (5年)
- ・保健だよりの統一
- ・高部地区人材バンク作り (学校応援団連絡係)
- ・生徒指導校内連絡会の充実
- ・研修「UDの視点を生かす」

教員の協働

- 六中学区連絡協議会
 - ※こども園・小・中連携
 - ※小中一貫教育に向けての推進・調整・渉外
 - 校長・園長 教頭 教務 研修主任 生徒指導主任 養護教諭 事務職
- 夏季合同研修会

子供の交流

- 音楽学習交流会
 - 2小学校の6年生が中学校の音楽会に参加する
- 中学校の授業体験
 - 2小学校の6年生が中学校の授業を体験する
- 部活動入部体験
 - 2小学校の6年生に対して、部活動交流を行う
- 園児スタート・アプローチカリキュラムの実施



清水第六中学校

高部こども園
高部中央子ども園

六中学区小中一貫教育準備委員会

清水高部小学校
清水高部東小学校

地域・PTA

<今後のステップ>

ステップ1	ステップ2	ステップ3	ステップ4	開始
<ul style="list-style-type: none"> ・校長間で情報交換 ・小中一貫教育を推進組織検討 ・学校教育目標の検討 ・学区内の学習スタイルの検討 ・コーディネーターの発掘 ・PTA・地域に説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・9年間を見通した子どもの姿検討 ・総合テーマの検討 ・連携・交流できる行事の検討 ・合同研修会の開催 ・準備委員会の準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育目標の設定 ・全体構想図の完成 ・教育課程の検討 ・行事における可能な範囲での子供の交流 ・拡大準備委員会開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・9年間を見通した学 ・校経営方針の修正・改善 ・準備委員会開催 ・学校運営協議会開催 ・特色ある教育課程(しずおか学)検討 ・子供の交流 ・定期的な合同会議・研修 ・指導計画の検討、作成 ・総合(防災)指導計画の作成 	<p>静岡型小中一貫教育 全校実施</p>
2017	2018	2019	2020・2021	2022